



トップコミットメント

「夢」を絆に、一步一步前進を 信頼される「1兆円企業」をめざして

「必要なものを、必要としている人へ」。平成28年熊本地震では、小売業の原点を再確認しました。余震におびえながら「水を」「赤ちゃんのおむつを」と、生きていくために欠かせない品々を求める地域のみなさまのために、私たちは営業再開へ全力を尽くしました。自らが被災しながらも懸命に働いた従業員の姿は、経営理念のトップにある「お客さま満足度No.1をめざします」という言葉そのもの。お客さまの「ありがとう」の一言に胸を打たれ、さらに能動的に行動したことは「働き甲斐のある企業をめざします」「エキサイティングカンパニー実現をめざします」という言葉に通じます。従業員が災害時においても経営理念を実践し、相手の喜びを自分の喜びとして行動できたことは誇りです。熊本県は、イズミグループの33店舗がお世話になっている“第二の故郷”。今後も継続的な復興支援に力を入れていきます。

イズミには「4つの夢」があります。第1にお客さまには、より便利で快適な暮らしを享受していただくこと。高品質な商品とサービスの提供の一環として店内に休憩用のソファを配置するなど、くつろぎの空間づくりにも力を入れてい

ます。第2に地域に経済効果をもたらし、活気を生み出すこと。2016年には山口県や周南市と地域包括連携協定を締結、私たちの店舗を地域のつながりの拠点としてご活用いただけるよう、行政と連携を進めます。第3に、テナント様やお取引先様に、さらなる発展をしていただくこと。「ゆめタウン」が新たな成功事例をつくる場となるよう、サポートに取り組んでいます。第4に、社員の人的成長です。意欲ある人が活躍できる人事制度や、能力を高める教育制度の整備を進めています。「4つの夢」に加え、株主のみなさまへの還元や自然保全などを強化し、イズミと関わる全てのステークホルダーのみなさまと共に前進することを、私たちはお約束します。

2020年に向けてイズミが挑んでいるのが「夢のある1兆円企業をめざす」という大きな目標です。単に売上を伸ばすだけでなく、1兆円企業にふさわしい信頼を積み重ねるために、従業員一人ひとりが真摯に努力しています。さまざまな社会的責任を果たしながら、未来へと確かに歩いていく私たちイズミに、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社イズミ
代表取締役社長 山西 泰明

| イズミ経営理念 |

